

ケースで学ぶ！経営力再構築伴走支援研修

研修のねらい・内容

環境変化が激しく、不確実性が高まる時代においては、企業の「経営力そのもの」が重要となり、企業自らが柔軟に自社を変革させていく「自己変革力」を高める必要があります。

本研修では、経営者が本質的な課題に気付き、経営改善・成長のためになすべきことに腹落ち・納得し、能動的な行動につなげる伴走支援について、実際の伴走支援事例を基にしたケース演習を通じて、対面型で実践的に学びます。

研修の特色

- ✓ 経営力再構築伴走支援モデルの三要素、フレームワークを学びます。
- ✓ 経営者に寄り添い、課題設定型の的確な支援を行うためのスキルを磨きます。
- ✓ 実際の伴走支援事例を基にしたケース教材を用い、支援の進め方について実践的に学びます。

研修期間

2026年1/22(木)～23(金)
(2日間・12時間)

対象者

中小企業・小規模事業者の支援者

(支援機関職員、金融機関職員、中小企業診断士、認定経営革新等支援機関、その他専門家)
中小企業診断士の方は、中小企業診断士更新の対象となります。(理論政策1ポイント)

定員 30名

受講料 22,000円(税込)
※受講料は変更になる場合があります。

会場

中小企業大学校東京校

東京都東大和市桜が丘2-137-5

※受講申込についてのお問い合わせ

受講申込受付センター TEL03-5422-1161

※研修内容についてのお問い合わせ

東京校支援研修課 TEL042-565-1270

月日	時間	科目	内容
1/22 (木)	9:40	オリエンテーション	
	10:00 ～ 17:00	経営力再構築伴走支援の基本的な流れ	経営課題に応じた支援手法(技術的問題、適応課題)、プロセス・コンサルティングの考え方を理解します。 経営力再構築伴走支援モデルのフレームワーク、支援の進め方について学びます。 ・ 事業者と接する前 ・ 事業者・支援者双方の理解 ・ 伴走支援の開始 ・ 気づき・腹落ちの促進 ・ 内発的動機づけ ・ 課題解決 ・ フォローアップ
1/23 (金)	9:40 ～ 16:40	事例研究(演習)	経営力再構築伴走支援プラットフォームに掲載している事例を用い、伴走支援の効果的な進め方、留意点を学びます。

※休憩時間(各日1時間)を含みます。また、カリキュラムは変更になる場合がございます。

講師紹介(敬称略)

株式会社 常進パートナーズ 代表取締役 高木 悠(たかき ゆう)

大手外食FCチェーンに入社後、店長、マネージャー、FC担当等を歴任。20年以上にわたり外食・FC業界に関わっており、店舗ビジネスや大手チェーン・FC本部の実態を熟知している。2016年に店舗ビジネスの専門コンサルティング機関である株式会社 常進パートナーズを設立。これまで延べ500社以上の企業支援に携わる。千葉県生まれ、立教大学卒業。経済産業大臣登録 中小企業診断士。

株式会社 つばめ社 代表取締役 柏崎 裕介(かしわざき ゆうすけ)

経済産業大臣登録 中小企業診断士、気象予報士。農林中央金庫・Amazon Japanの経験の後、独立し200社を超える企業の事業計画作成を実施。女性起業ゼミや大学等での創業計画作りのお手伝いも多数実施。また、SDGsに併せて気象・防災関連の新ビジネスへの助言・相談も行っている。中小企業大学校東京校の中小企業診断士養成課程の講師としても活躍中。



独立行政法人中小企業基盤整備機構
中小企業大学校東京校

Web申込は右のQRコードから！
(QRコードは(株)デジソーウェアの登録商標です)

絶賛準備中！

東京校

検索

